

令和5年度第3回一関市立大東小学校運営支援協議会 会議録

- 1 会議名 令和5年度第3回一関市立大東小学校運営支援協議会
- 2 開催日時 令和6年2月29日（木） 午前10時35分から午後1時まで
- 3 開催場所 大東小学校 会議室
- 4 出席者
 - (1) 委員 小原雪男委員（会長）、佐藤律子委員（副会長）、
菊池紘一委員（副会長）、佐藤弘幸委員（副会長：本校校長）、
及川たい子委員、佐藤徳幸委員、足利徳夫委員、佐藤玉男委員、
菅原久子委員、佐藤麻利江委員

※欠席者 樋口達哉委員

- (2) 事務局 下村知信大東小学校副校長
- 5 議題
 - (1) 授業参観（6年生を送る会）について
 - (2) 令和5年度学校経営のまとめについて
 - (3) 令和6年度学校経営の方向性について
 - (4) 地域での子どもの様子について

6 公開、非公開の別 公開

7 傍聴人 0人

8 小原雪男会長挨拶

本日の6年生を送る会を参観して、子ども達はとても生き生きとやっていた。参観場所が、1年生の待機場所の近くで1年生の動きがよく見えた。入学式の様子が思い出され、1年間の成長を強く感じる事ができた。

9 佐藤弘幸校長挨拶

インフルエンザウイルス感染症の流行が心配されたが、先週をピークに落ち着いてきた。本日の6年生を送る会は、予定通り実施することができて良かった。昨年度以上に盛り上がっていた。今後も、感染症対策をとりながら教育活動を進めていきたい。

情報提供として、3点申し述べる。まず1点目は、今年度の地域コーディネーターが、本日が最終勤務日であり、来年度は継続しないということである。後任については未定である。

2点目は卒業式の案内について、学校運営支援協議会の委員の皆様のみ留めたということである。紹介も、名簿をもって紹介とする形にしたい。

3点目は今後の児童数の推移について、6年後の児童数を調べてみると、おそらく全

校児童は100人を下回る。現在の児童数からおよそ半減となる。このことを鑑みると、学校と地域、PTA活動も今まで通りとはいかない部分も出てくると思う。今後も学校運営支援協議会の力を借りながら、つながりを強めていければと考える。今後もよろしくをお願いしたい。

10 審議内容

(1) 授業参観（6年生を送る会）について

校長から委員に対し意見を求めた。以下、意見等。

委員 感想であるが、本当に生き生きとやっていて良かった。なわとびが上手だった。

(2) 令和5年度学校経営のまとめについて

資料に基づき校長から説明を行った。質疑等なし。

(3) 令和6年度学校経営の方向性について

資料に基づき校長から説明を行った。質疑等なし。

(4) 地域での子どもの様子について

校長から以下のとおり情報提供をした後、委員に対し意見を求めた。

校長 見守り活動を進めているセーフティネット会員については、今までPTAから依頼する形式にしていたが、来年度以降は、学校ボランティアに登録する形式に移行していきたい。引き続き地域で見守っていただければと考える。

以下、質疑応答等。

委員 児童数の減少を聞いてとても驚いた。PTA組織や子ども会組織も再編成していかなければならないのではないかと。

校長 活動内容も精選していかなければならない。組織も段階的に機構改革を進めていく。

委員 児童数の減少は、地域でも大きな課題となる。新型コロナウイルス感染症が減少傾向にあり地域行事も再開されてきたが、以前に比べると参加者が少ない。学校でも声をかけてもらえればありがたい。

委員 子ども会の再編については、振興会を中心として再編するのはどうか。

委員 振興会が中心となって再編を行うとしても、地区によっては自治会が中心となっている部分もあり、一概にできるとは言えない。行政区や自治会とのつながりも考えていく必要がある。

委員 地域に子どもの姿が見られると希望が見える。地域と学校をつなぐを大切にしながら、今後もよろしくをお願いしたい。

11 担当 一関市立大東小学校